

## 令和7年度「ぐんま教育フェスタ」実施報告

- 1 日時 令和8年2月7日(土)
- 2 会場 群馬県総合教育センター
- 3 対象 県内教職員及び教育関係者等(高校生・大学生等を含む)
- 4 内容
  - (1) オープニング
  - (2) 係研究発表
    - ・基調提案
    - ・長期研修員
    - ・日本語指導スーパーバイザー(JSV)
    - ・長期社会体験研修員
  - (3) 特別発表
    - ・特別支援教育課           インクルーシブ教育の推進
    - ・義務教育課               エージェンシースクールミーティング
    - ・群馬大学教職大学院       ぐんまの教師力を高める
  - (4) 特別コーナー
    - ・特別研修員研究内容概要版
    - ・ぐんま教育賞受賞に係る情報
- 5 参加者数  
オープニング・研修員発表 約620名(内高校生・大学生等約30名)

### 6 参加者のアンケートから

#### (1) 係研究発表について

- 大学生・現役の先生などと、様々な視点から見た「教員」という職業について学ぶことができました。改めて、教師には子どもたちと共に成長し学び続ける必要性があると感じました。知的好奇心・知的探究心に溢れたような先生方がいることにより子どもたちの学習意欲にも比例していくと思います。「こんな先生になりたいな」という想いを言語化することでしっかりと自分への改善点が見えてきました。(小学校・教諭)
- 不登校に陥ってしまった生徒や保護者の心理を深く理解した上で計画的に関わっていく必要があることを再認識することができました。また、校内研修を通して学校全体で協働して保護者・生徒に関わっていくことの大切さを理解しました。今後は今回の研修を活かして縦と横の繋がりを意識した組織的な関わりを大切にして先生方や生徒・保護者の方々と関わっていきたいと思います。(中学校・教諭)
- 子供を主語にした学びについて、小学校、中学校の事例があり、それを実現するための考え方や手立てが非常にわかりやすかったです。成功談よりも失敗した後の振り返り方や修正の仕方がわかるととてもよいと感じます。現場ではhow to~を求めがちですが、学びとは何か?という答えのない問いに大学の先生ではなく、学校教員が向かい合っていることがとてもよいと考えました。今回のパネラーの先生方は本当に素敵だなと思いました。もっと多くの方にみてほしいと考えます。(中学校・教諭)

#### (2) フェスタ全体について

- 先進的な取組をたくさん拝見することができ、群馬県が目指している方向を改めて知ることができました。フェスタに来られない方にも、今日の発表内容や参加者の熱気を伝えてあげたい!とっております。今後、センターとしても現場にフェスタの様子などをこまめに発信していただくと、周りの先生方を誘いやすくなります。本日はフェスタへ参加してよかった!と心から感じました。ありがとうございました。(中学校・教諭)
- 当日見られなかった発表もオンデマンド視聴ができるのでとてもありがたいです。(特別支援学校・教諭)
- 本日はありがとうございました。たくさんの先生方にお会いし、群馬県内における教育界の活発さを感じました。高校生や大学生、大学院生が集う交流会がもしあれば、同世代の方とじっくりお話し合いできる機会を持つことができたと思います。また、学生さんでも理解できるようなトークセッションやディスカッショントピックがもっとあると、より有意義な時間になったと思います。(大学院生)